



東北大学大学院薬学研究科主催
平成26年度第1回地域薬剤師研修会
第436回東北大学大学院薬学研究科セミナー
スーパージェネラリスト・ファーマシスト養成(SGP)セミナー

講演1

「本質」を忘れた薬剤師の新たな価値体系の構築 — 10年先を見越して —

佐藤 秀昭

医療法人社団 明芳会イムス三芳総合病院・薬剤部長

薬剤師の本質的な役割は何か、医師でも看護師でもない、薬剤師の専門性を発揮する価値ある役割と円滑にその役割を果すための新たな体系の構築が必須である。

今回、薬剤助手を採用し、薬剤師の業務負担の軽減、さらに入院患者の薬物療法に特化した医療の安全確保、処方変更提案(疑義照会及び情報提供)による質の向上、服薬指導による安心の提供ができる価値体系の構築について解説する。また、「切れ目のない質の高い安心・安全な薬物療法」を担保するための患者情報の共有化、薬剤師の入院患者担当制の導入など10年先を見越した本院の取り組みについて紹介する。

講演2

薬剤師の職能将来像に期待すること(仮)

今井 博久

国立保健医療科学院・統括研究官

平成23年からの三年間にわたる厚生労働科学研究「地域における薬剤師の積極的な関与の方策に関する研究(研究代表:今井博久)」の研究班による研究成果から『今後の薬剤師に期待される機能』について考えてみたいと思います。インターネットによる薬剤販売や流通業界による薬剤配達が増え、医療マスメディアの論壇では「薬剤師不要論」が勢いを増している厳しい現状は、「新しい時代の薬剤師の在り方」に関して問い掛けをしています。間違いなく、遅かれ早かれ現在の薬剤師像は消滅するでしょう。研究班のエビデンスから生き残って行く薬剤師はどのような専門的な機能を持ち、地域のチーム医療で必要な存在になるのかについてお話しします。

日時: 2014年9月16日(火) 18:30-20:30

場所: エル・パーク仙台 5階セミナーホール

共催 仙台市薬剤師会、宮城県薬剤師会、宮城県病院薬剤師会

日本薬剤師研修センター認定 1単位(G01-2014-L-04697)

問合先: 〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3

東北大学大学院薬学研究科がん化学療法薬学分野 富岡佳久

TEL: 022-795-6851, FAX: 022-795-6851, E-mail: ytomioka@m.tohoku.ac.jp

東北大学大学院薬学研究科主催 平成26年度第1回地域薬剤師研修会

FAX送信先
022-795-6851

参加申込書

氏名
所属施設名
住所
連絡先 (E-mail等)
職種 医師・歯科医師・薬剤師・看護師・行政関係・その他()

上記へご記入いただき、FAXにてお申し込みください。
※この参加申込書で取得する個人情報は、当該研修会以外の目的には使用いたしません。

FAX送信先
022-795-6851

〆 切日: 9月10日(水)

会場

エル・パーク仙台 5階
〒980-8555
仙台市青葉区一番町4丁目11番1号

アクセス

地下鉄: 仙台市営地下鉄南北線
勾当台公園駅下車(南1番出口より地下道で連結)
※仙台駅から泉中央駅行きで2駅
バス: 商工会議所前 または 定禅寺通市役所前下車



<http://www.sendai-l.jp/whats/> より